

友部リトルシニア野球 チームから世界の舞台へ



左から、柴沼蓮選手、鈴木翔平選手、山口市長、鈴木翔太選手

友部リトルシニア野球チームに所属する柴沼蓮選手(友部二中3年、外野手)、鈴木翔平選手(岩瀬西中3年、内野手)、鈴木翔太選手(茂木町逆川中3年、投手)の3人が、茨城県と千葉県の42チームから選抜された東関東選抜チームの選手として、第6回コアラカップに出場しました。この大会は、昨年12月27日から30日まで、オーストラリアのクイーンズランドで開催されたもので、日本からは3チームが出場し、リーグ戦で優勝を争いました。熱戦の結果、東関東選抜チームが優勝を果たし、鈴木翔平選手が最優秀選手に選ばれました。世界での活躍、おめでとうございます。

いばらきイメージアップ大賞 笠間市が奨励賞を受賞〔12/25〕

第2回いばらきイメージアップ大賞の表彰式が、12月25日、(財)都道府県会館(東京都千代田区)で行われ、笠間市の取組み「笠間の陶炎祭を中心とした芸術・文化のまちづくり」が奨励賞を受賞しました。いばらきイメージアップ大賞は、魅力ある元気な茨城をアピールし、そのイメージアップに大きく貢献した団体を表彰するもので、笠間市は、陶炎祭をはじめクールシュヴェール国際音楽アカデミー、笠間クラインガルテン、「道の市」かさまハンドメイドフェアin弁天町など、様々な事業主体による多様なまちづくり活動が評価されての受賞となりました。表彰式には、大賞を受賞した「茨城ゴールデンゴールズ」の萩本欽一監督も登場し、会場を沸かせました。



大賞を受賞した萩本監督らと市内各団体代表者、山口市長(右)

北川根小の児童が工事現場を見学〔12/19〕



できたてのコンクリートの壁に触れる児童たち

できたばかりのボックスカルバート(鉄筋コンクリート製の構造物)にじかに触れたり、コンクリートの打設体験をしたりするなど、初めての体験に目を輝かせていました。現在工事を進めているのは延長860mの区間。平成22年ごろに完成を予定しています。

12月19日、市内仁古田の県道大洗友部線のバイパス整備工事現場で、現場見学会が開かれました。この見学会は、子どもたちが地域の発展する様子を観察し、建設業に興味を持ってもらおうと、芳野工業(株)(宮本孝社長)が主催したもので、北川根小学校の6年生児童約60人が参加しました。

児童たちは、



生コンクリートの打設方法をみんなで学習

新年の幕開けを祝う 賀詞交歓会〔1/7〕

1月7日、笠間市新年賀詞交歓会がパークスガーデンプレイス(旭町)で開かれました。この催しは、まちづくりに携わる市民が一堂に会して新年の幕開けを祝い、市の発展を祈念するもので、国会議員や県議会・市議会議員をはじめ関係者約330人が参加しました。祝宴では、新しいまちづくりについての抱負などを語り合い、市民と行政の連携を誓いました。



祝宴に先立って行われた鏡開き



新春を彩る陶器市 いろどりはつがまいち 彩初窯市〔1/2～6〕

新春恒例の陶器市「第9回彩初窯市」が、1月2日から6日までの5日間、笠間工芸の丘の特設会場で開かれました。今年も多くの陶芸家が個性豊かな新作を発表。会場では、新春特別チャリティー福袋の販売をはじめ、企画展「飲む・呑む展」、福引抽選会、甘酒の無料サービスが行われ、初詣に訪れた参拝客や陶芸ファンでにぎわいました。



恒例となった彩初窯市の会場

子どもたちを見守る東小安全 パトロール隊が誕生〔1/16〕



児童たちにおそろいのジャンパーを披露するパトロール隊の皆さん

東小学校児童の下校時の安全を守り、地域の見守りを行う「東小安全パトロール隊」がこのほど結成され、1月16日、児童との顔合わせ式を行いました。式の中で、東小安全パトロール推

進会議会長の海藤清治さんは、「世の中のほとんどの大人はいい人だが、残念なことに悪い人もいる。地域の宝であり、日本の宝でもある子どもたちを守りたい」とあいさつしました。パトロール隊は地域の皆さんで構成され、地区ごとに分担して通学路を巡視します。子どもをねらった犯罪が全国で多発している今、地域の安全を守る取組みが広がっていくことを期待しています。